第２回白石町学校統合再編審議会会議録　（要約）

日　時：令和元年５月３０日（木）１９：００～２０：５３

場　所：白石町役場　３階大会議室

出席者

　　　🔶審議会委員２２名

　　　🔶事務局

　　　🔶企画財政課職員

　　　🔶傍聴人１名

　　　　進行：学校教育課長

１　開会

進行：皆さん、こんばんは。定刻となりました。１名遅れるとの連絡が入っております。只今２２名の委員さんのうち、２１名の方がご出席いただいておりますので始めたいと思います。「第２回白石町学校統合再編審議会」を開催させていただきます。

では、お手元の「審議会次第」により進行させていただきます。

２　会長挨拶

進行：松尾会長にご挨拶をいただきます。お願いします。

会　　　長：皆さん、こんばんは。お昼のお仕事の後、出席していただきまして、大変ありがとうございます。１名だけ遅れて参加という連絡が入っております。皆さんに集まっていただき、熱心に討議いただくということで、この問題がいかに重要なものであるかということを感じております。

今日から、グループ討議がありますが、皆様方の意見を聞きながら、いい案が出ればいいなと思っております。またこの案が末永くと言いますか、作ってまたすぐに変えなければいけないということにならないように、よく将来を見つめながら意見を出していただいて、案を作りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。これで終わります。

進　　　行：ありがとうございました。

３　前回会議録の確認

進行：それでは、前回会議録の確認ということで、事前に会議録を皆さまにお配

りしているが、何か誤りや不適切な部分はなかったか。

　　　（特になし）

進　　　行：それでは、この会議録を持って、公開とさせていただく。

４　白石町議会　文教厚生常任委員会視察内容の報告

進行：白石町議会文教厚生常任委員会視察内容の報告。前回紹介があったが、町議会の文教厚生常任委員会が箱根町の学校統合を視察されている。草場文教厚生常任委員長からその報告がある。この資料は、お手元の資料の最後にあるので見ていただきたいと思う。

　　　　 では、よろしくお願いする。

　　（草場委員報告）

進行：報告について、質問等あるか。

　　（質疑なし）

進行：草場委員、ご紹介ありがとうございました。

進　　　行：それではここで、今回趣向をこらしてテーブルを作っている。短時間ではあるが、テーブルごとに自己紹介をお願いする。１人３０秒ずつくらいでお願いする。

　　（各テーブル、自己紹介）

５　議事

進行：議事となるが、ここの進行は松尾会長にお願いする。

議　　　長：それでは、わたくしの方で議事を進めさせていただきたいと思う。ご協力のほどよろしくお願いする。

（１）「白石町立小中学校再編の考え方」に関する資料説明

議　　　長：では、白石町立小中学校再編の考え方に関する資料説明を、事務局からお願いする。

　　（資料９～資料１３について、事務局から説明）

議　　　長：それでは、今からそれぞれのグループで感想などのお話をお願いする。

　　（グループ対話）

議　　　長：では、資料９～資料１３までに対して、質問等があるか。グループとしての質問でも、個人としての質問でも結構。

進　　　行：ここで、会長、副会長は進行ということで、前の方に座っていただいているが、せっかくなので、会長、副会長もお話の中に入ってもらいお話いただこうかと思う。　ここの進行は、変則であるが、わたしの方でさせていただいてよろしいか。

　　（異議なし）

　　（質疑なし）

進　　　行：では、続いての資料について、事務局から説明をさせていただく。

　　（資料１４～資料１８及び複式学級のDVDについて、事務局から説明）

進　　　行：では、資料１４～資料１８及び複式学級のDVDの説明を終わらせていただく。先程と同じように、各グループでただ今の説明について、お話をしていただく。よろしくお願いする。

　　（グループ対話）

進　　　行：資料１４～資料１８までそれからDVDに対して、ご質問等あるか。

委員A：今見せてもらったDVDは、何年ごろのものか。

事務局：平成２５年度のもの。

委員B：資料のことでお尋ね。資料１５、資料１６を見て、六角小学校の校区に誤りがあるのではないかと思う。六角小学校の南側、江越と吉村は北明小学校校区ではなく、六角小学校校区の区域内だと思う。

事務局：修正が必要。確認させていただく。申し訳ございません。

進　　　行：他にないか。

　　（他になし）

（２）意見交換

進　　　行：それでは、意見交換に進む。事務局から説明申し上げる。

　　（事務局から説明）

　　（グループ対話）　３０分間

進　　　行：会長、副会長、区切りがよかったら前の方へお願いする。だいぶ活発な意見が出ているが、そろそろ発表に移りたいと思う。

議　　　長：それでは、時間も来たのでグループ討議を終わろうと思う。ここからは、各グループで出た意見を集約し、発表していただきたいと思う。

グループA：①　中学校の統合再編について

　　　　　　　　　早急に実施するべき６名（全員）

　　　　　　　②　小学校の統合再編について

　　　　　　　　　早急に実施するべき４名、将来的には実施するべき２名

　　　　　　　③　この審議会のスケジュール（審議機関）について

　　　　　　　　　令和元年度内（３月までに）５名、その他１名

　　　　　　　④　この審議会で審議すべき内容について

　　　　　　　　　そもそも町教委は何を審議して行きたいのか。審議内容を示してもらう

ことで、いいのか悪いのかというのを審議すべきではないだろうか。あまりにも審議会任せになっている。

　　　　　　　⑤　この審議会で必要な資料について

　　　　　 町教委から資料を出して、それについていろんな意見を出し合った方がいいのではないだろうか。まずは、町に子どもが増える施策の方も考えて行きたいという意見も出た。

グループ**B**：①　中学校の統合再編について

　　　　　 早急に実施するべき２名、将来的には実施するべき４名

　　　　　　　②　小学校の統合再編について

　　　　　 早急に実施するべき３名、将来的には実施するべき２名、

現在の８小学校を維持すべき１名

　　　　　　　③　この審議会のスケジュール（審議機関）について

　　　　 　令和元年度内（３月までに）３名、令和２年度内（２年を目途）３名

　　　　　　　④　この審議会で審議すべき内容について

　　　　　　　　　学校区の話はわかるが、子どもたちをそれで縛っていいのか。その先

のことを考えると早急にしないといけない。この話が終わった後がスケジュール的にまだ長く掛かると思う。先に、諮問書に書かれている適正規模を検討すべきではないか。新しく建設するとなると財政面とかの話も出てくるのではないか。旧３町にとらわれずに行わなければならないのではないか。住民の理解が得られるか考えていかないといけない。先進地の意見を聞きたい。どういったメリット・デメリットがあったか。またどういうふうに進んで行ったか、どうやったらうまくいくか、地域の活動の場をクリアした事例とか、そういったところが知りたい。

　　　　　　　⑤　この審議会で必要な資料について

　　　　　 適正規模を整理して資料にまとめていただきたい。他の事例でもいい

ので、資料が欲しい。

グループC：①　中学校の統合再編について

　　　　 　早急に実施するべき５名

　　　　　　　②　小学校の統合再編について

　　　　 　早急に実施するべき１名、将来的には実施するべき４名

　　　　　　　③　この審議会のスケジュール（審議機関）について

　　　　　 令和元年度内（３月までに）４名、令和２年度内（２年を目途）１名

　　　　　　　④　この審議会で審議すべき内容について

　　　　　 統合の有無を固めるべきではないか。それを元に学校数をどうするの

か、その学校数に応じて校区再編等についての考えを審議するべきだろ

う。併せてそれに応じた通学方法というのがかなり大きな検討材料になる

だろう。

　　　　　　　⑤　この審議会で必要な資料について

　　　　　 スクールバス運用の費用、他市町の例等のモデルケースをいただき

たい。実際１台動かすのにどれくらい必要なのか。併せてそれに応じて　現在の各学校の通学状況として、スクールバスや自転車を活用している子どもがどれくらいいるのかということについても知りたい。また子どもたちの意向はどうなのか。特に中学校は部活動が少なくなっている状況の中で、実際統合ということになった時に、子どもたちとしては今どのように受け止めているのか。実際統合に関わる子どもたちではないが、中学生としての意見等も聞いた方がよいのではないか。意向というのも資料として参考にならないか。もうひとつは、財政面。例えば小学校１校にしたときと、３校にしたとき、８校を残した場合に　財政面でどのような違いが出て来るのか。

グループD：①　中学校の統合再編について

　　　　　 早急に実施するべき１名、将来的には実施するべき４名

　　　　　　　②　小学校の統合再編について

　　　　　 早急に実施するべき３名、将来的には実施するべき２名

　　　　　　　③　この審議会のスケジュール（審議機関）について

　　　　　 令和元年度内（３月までに）５名（全員）

　　　　　　　④　この審議会で審議すべき内容について

　　　　　 統合再編するかしないかの話をするのではなく、するという前提で進めて行くべき。そのためには、たたき台が要る。諮問を受けたからには、きちんと答申をするけれども、ある程度のたたき台がないと、それについていろいろな意見を出すのは無理だ。町教委が考えている具体案を出して欲しい。それを元にして、地域の意見、詳しいところを述べさせてもらいたい。話の空中戦だけではなく、中身を考える具体案を欲しい。

　　　　　　　⑤　この審議会で必要な資料について

　　　　　 統合再編するには、区割りはどのようにすればいいいのか。そこにはスクールバスも出て来るし、どういう通学路、また運行を考えるのかということも必要になってくるであろう。また、どこに学校を置くのか（設置場所）、区割りをする上で、その地域の子どもの数等、長期的に考えないと区割りした後に数が違っていたらまた困る。そういう将来的なことも考えた上での区割りを必要とするのではないか。

会長：皆さん貴重なご意見ありがとうございました。町教委も参考になられただろうと思う。

　　　　　　　では、今日の議事はこれまでとする。ありがとうございました。

進行：松尾会長、進行ありがとうございました。今、いただいた意見をまとめさせてもらい、また報告させていただく。率直な意見をいただき、それを参考にして今後の進め方を考えて行きたいと思っている。

６　連絡事項

進行：それでは、連絡事項を事務局からさせていただく。

1. 第３回及び第４回審議会の開催日について

進行：まず、第３回及び第４回審議会の開催日について。事務局からご相談する。

　　（事務局から説明）

　 　第３回審議会（町立小中学校視察）　 　６月２７日（木）１３時～

　 　第４回審議会　　　　　　　　　　　　　 　　 ７月1８日（木）１９時～

1. その他

進行：次にその他。事務局からはない。皆さんから、何かあるか。

委員C：この会議の内容等を、オープンに話してもいいのかどうか。

進　　　行：基本的にオープンで結構。ただ、個人情報的なものが出てきたときには、お気を付けいただきたいと思う。

委員C：わかりました。ありがとうございます。

委員D：２７日の視察は、１３時から何時くらいまであるか。

事務局：１３時から予定をしており、４校程度の視察と考えている。授業風景を見て

もらいたいので、授業が終わる１５時まではもちろん。そのあと部活も見てもらいたいので、１６時、１７時あたりになると思う。

委員E：視察の件だが、途中で抜けることも可能か。それとも全員バスで移動する

のか。

事務局：一応、予定としてはマイクロバスで全員移動とは考えているが、途中抜け

なければならないということであれば、自家用車で参加ということも考える。

委員E：途中抜けることも可能ということで理解した。

進　　　行：他にあるか。

委員F：学校はどこを見るのか。

事務局：学校行事と、見ていただきたいところを考慮して現在検討中である。

進　　　行：他にないか。

７　閉会